

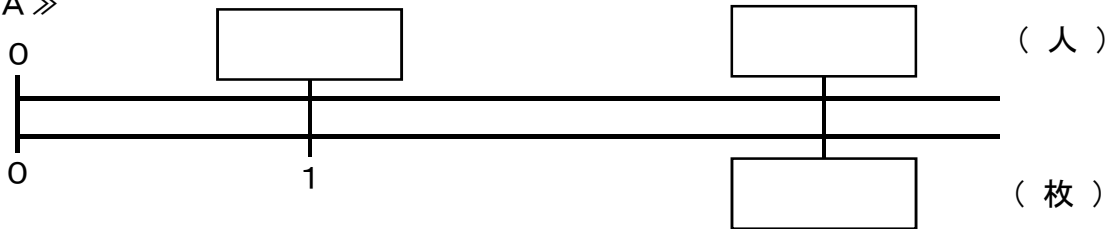
1 あるラーメン屋には、AとBの2部屋があります。それぞれの部屋の広さと、あるときに入っている客の数は右の表のとおりでした。

	広さ	客の数
部屋A	たたみ15枚	8人
部屋B	たたみ18枚	10人

どちらの部屋のほうがこんでいるか、こみぐあいを「たたみ1枚あたりの人数」と「1人あたりのたたみの数」の2通りの方法で分からない数を□にして数直線に表して、くらべてみましょう。

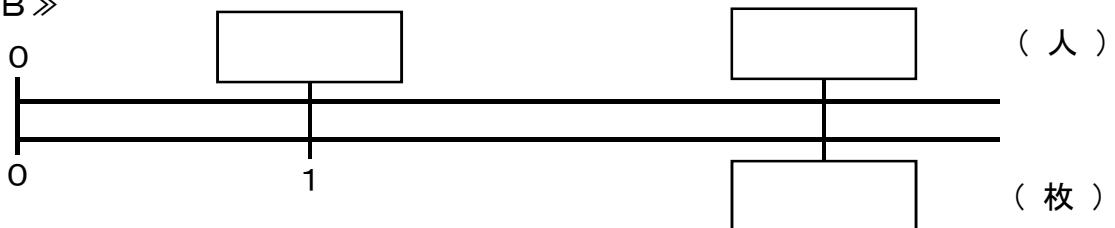
(1) たたみ1枚あたりの客の数でくらべる。

《部屋A》



(式)

《部屋B》

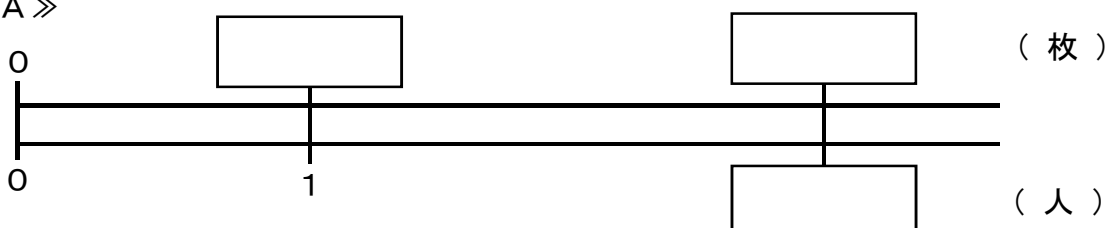


(式)

答え \_\_\_\_\_ の方がこんでいる。

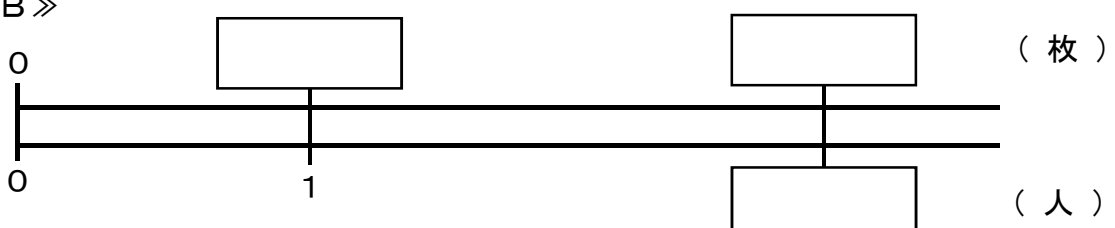
(2) 1人あたりのたたみの枚数でくらべる。

《部屋A》



(式)

《部屋B》



(式)

答え \_\_\_\_\_ の方がこんでいる。

小5 算数「単位量あたりの大きさ」1解答・解説

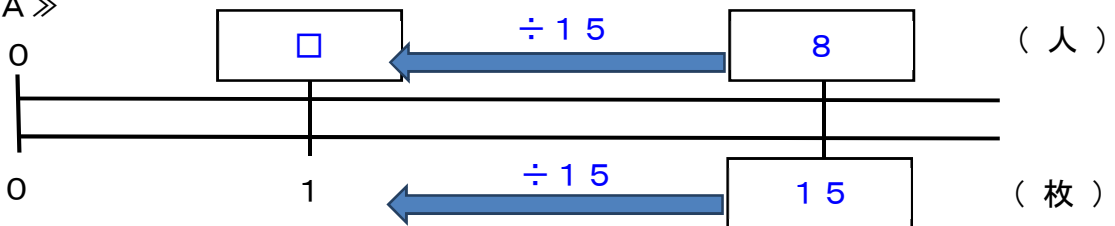
1 あるラーメン屋には、AとBの2部屋があります。それぞれの部屋の広さと、あるときに入っている客の数は右の表のとおりでした。

	広さ	客の数
部屋A	たたみ15枚	8人
部屋B	たたみ18枚	10人

どちらの部屋のほうがこんでいるか、こみぐあいを「たたみ1枚あたりの人数」と「1人あたりのたたみの数」の2通りの方法で分からない数を□にして数直線に表して、くらべてみましょう。

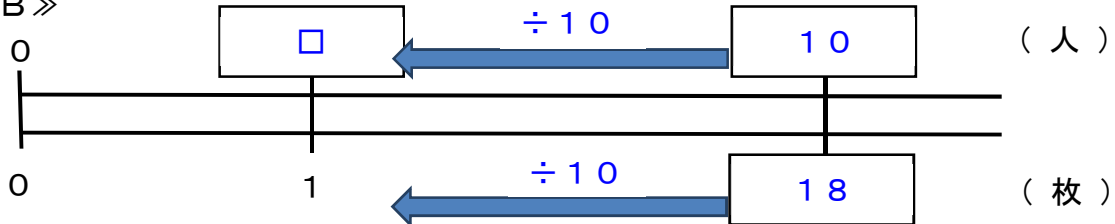
(1) たたみ1枚あたりの客の数でくらべる。

《部屋A》



(式)  $8 \div 15 = 0.5333 \dots$

《部屋B》

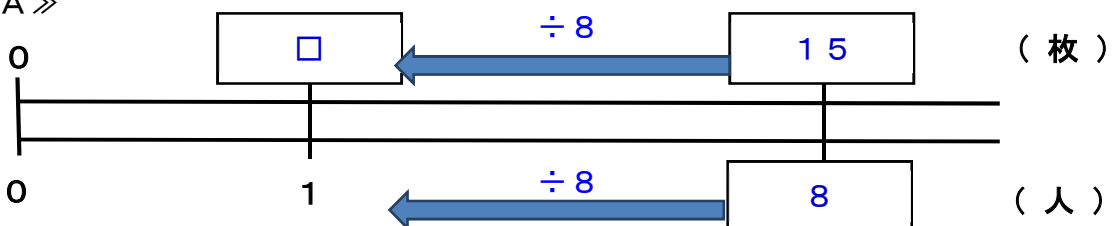


(式)  $10 \div 18 = 0.5555 \dots$

たたみ1枚あたりの人数が多いほどこんでいるから 答え 部屋B の方がこんでいる。

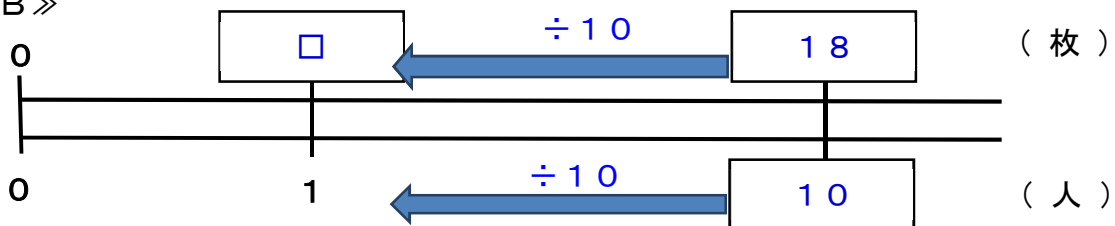
(2) 1人あたりのたたみの枚数でくらべる。

《部屋A》



(式)  $15 \div 8 = 1.875$

《部屋B》



(式)  $18 \div 10 = 1.8$

1人あたりのたたみの枚数が少ないほどこんでいるから 答え 部屋B の方がこんでいる。